



## チーム活動コンセプト（目指すチーム像）

### 1 マナー

サッカーを行う前提として、集団で活動する中で、サッカーに携わるすべての人々（チームメイト、対戦相手、審判、家族など）へのリスペクト精神、他者を思いやる心、感謝の気持ち、挨拶等、一人の人間として大切なものを身に付けることを第一に考えていきます。

### 2 各カテゴリー間の連携

別に示した選手育成コンセプトを6年生時点で習得できるよう、年代ごとに身に付けるべき能力を逆算し、各カテゴリーと連携したトレーニングメニュー・指導を実践していきます。

### 3 ポゼッション

ドリブルやショートパスを中心にボールをしっかり保持しながら全員が攻守に関わりゴールを目指します。柔軟に自分たちでゲームをコントロールできるサッカーIQを養うことにも重きを置き、個人やチーム（集団）として、様々な状況に応じて自分で判断（見て・感じて・判断して・行動する）し、プレーすることが、子どもたちの成長に一番必要なことであると考えているため、カテゴリーが上がるにつれ、指導者主導ではなく、選手一人一人が主体的にゴールまでのイメージを共有し、仲間のために自然とハードワークできるチームを目指します。

### 4 ハイライン・ハイプレス

FWからDF・GKまでの距離をコンパクトに高い位置を保ち、前線の選手から積極的にボールを奪いにいくことを目指します。

### 5 創造性

ダイレクトパス（ワンツー）を効果的に交えるなど、常に『相手にとって予想外のもうひと工夫』を意識し、観ていてワクワクする、創造性豊かな自由な発想で、全員がゴールを目指します。

### 6 県大会出場

多くの人に注目される県大会。一見、華々しく、出場することがステータスのように見えますが、一番の目的は、大勢の観客の前で試合を行うという、日頃の試合とは全く異なる県大会独特の緊張感の中で、自分の持っている力をいつも通り発揮できるか？普段通りの自分でいられるか？というところにあります。

この特別な雰囲気子どもたちに経験してもらい、そこで得た自分なりの学びを将来に役立ててもらうため、県大会出場には強いこだわりを持って活動していきます。

### 7 出場機会の確保

多くの試合を組み、当クラブに携わってくれたすべての子どもがたくさん試合（実践）経験を積み、選手個々が成長できることを目指します。